

2025年
(令和7年)

ふれあい中須 1月号

謹賀新年

中須八幡宮

中須の人口

前月比

男	261人 (-0人)
女	296人 (-0人)
総人口	557人 (-0人)
世帯数	322世帯(-0世帯)
高齢化率	62.5%
(11月30日現在)	

■編集・発行 中須をよりよくなる会・中須市民センター ☆記事と情報は中須市民センターまで ☎:89-0301

Webでもカラー版をご覧になれます。二次元コード➡



新年のご挨拶

あけまして
おめでとうございませす

昨年、異常気象には驚かされました。長雨、日照り、異常高温など。

野菜の高騰に続き、お米の異常な高値と品不足、地球温暖化のせいと片づけられないような気がします。

世界を見れば、何やら不気味な様相が伺われます。北朝鮮の動きや、イスラエル、シリアの中東情勢、又出口の見えないウクライナ情勢、驚きのトランプ再選、イデオロギーの高まりと右極化、左極化の偏り等々。

日本では、衆議院選挙が行われ、少し風が吹いてきたようにも見えましたが、景気の回復と迄には至っていません。

ただうれしいことに、当地区では各種行事が滞りなく復活し、平常を取り戻してきました。

古言に、辰巳荒れるとあるように心配な気もしますので、黄門様でも現れて、豪快に笑い飛ばして欲しいものです。

大蛇のごとく、辛抱強く、待ちに徹すること、中須の里に春を呼ぶ方策のひとつではないでしょうか。

本年はぜひ、皆様の元に、温かい日々が訪れます様、

心からお祈り申し上げます。

令和七年 元旦

中須をよりよくする会

会長 飯田 唯志

12/7 中須ツリーの会イルミネーション点灯式



12月7日(土)に、中須ツリーの会によるイルミネーション点灯式が開催されました。昨年からさらに電飾の数を増やし、見事に海や富士山を作り出しています。当日は、うどんや揚げ物などのバザーも開催され、子供から大人までにぎやかにイルミネーションを楽しんでいました。準備はとても大変だったと思いますが、おかげさまで、美しい冬の中須の夜を過ごすことができました。イルミネーションは1月10日まで実施予定となっていますので、まだ見てない方はぜひご覧になってみてください。

12/1 棚田でドライブする～？



販売ブース



ドライブスルーの列



12月1日(日)中須北にて、棚田でドライブする～？が開催されました。当日は、地区内外から車でお客さんが訪れ、車やバイクに乗ったまま、焼き芋や野菜、お弁当、薪、スウェーデントーチなど様々なお買い物を楽しみながら、棚田をぐるっと一周堪能していかれたようです。

12/8 親子de農業体験収穫祭



12月8日(日)中須北にて、親子de農業体験の第6回として収穫祭が行われました。

午前中にご飯の準備や、餅つきを行い、午後は焼き芋づくりと、芋のつるや藁を使ったリースづくりを行いました。参加者の皆さんは、自分たちで育てた作物のおいしさに感動しながら、最後のリースづくりも大変楽しまれた様子でした。

1・2月の行事予定

月日	内容	場所	備考
1月 1日(水)	おだいし山に登ろう会	中須八幡宮境内	9:00～ よりよくなる会
1月 5日(日)	消防出初式	ゼオンアリーナ周南	10:00～
1月12日(日)	どんど焼き	中須小学校運動場	9:00～
1月 8日(水) 1月24日(金) 2月12日(水)	移動図書館 やまびこ号	中須市民センター 駐車場	13:30 ～14:00

おだいし山新春登山、どんど焼き実施のお知らせ

毎年恒例の行事を今年も実施します。ご家族や帰省されたご親族と一緒にぜひご参加ください。

☆おだいし山 新春登山
日時：令和7年1月1日(水)
9:00
場所：中須八幡宮境内

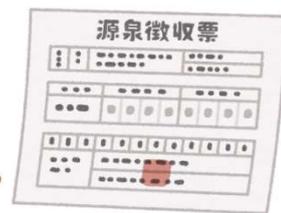


☆どんど焼き
日時：令和7年1月12日(日)
9:00
場所：中須小学校運動場



周南市からのお知らせ

市・県民税確定申告相談



★日時 令和7年1月30日(木)

9時30分～14時00分

★場所 中須市民センター 集会室

※毎年、午前中が非常に混み合います。
分散来場へのご協力をお願いします。
(午後はかなり空いています。)
※申告に必要な書類等はあらかじめ中須支所にご用意しています。





市民センター文庫に新刊が入荷します



2024年の芥川賞・直木賞・本屋大賞受賞作も入荷予定

- | | | | |
|---------------|--------|-----------------------------|-----------|
| ・サンショウウオの四十九日 | 朝比奈 秋 | ・「のび太」という生き方 | 横山 泰行 |
| ・バリ山行 | 松永K三蔵 | ・わたしのマトカ | 片桐 はいり |
| ・ツミデミック | 一穂 ミチ | ・農で1200万円! 「日本一小さい農家」 | 西田 栄喜 |
| ・成瀬は天下を取りに行く | 宮島 未奈 | ・ほんとうの定年後「小さな仕事」が日本社会を救う | 坂本 貴志 |
| ・水車小屋のネネ | 津村 記久子 | ・こいしいたべもの | 森下 典子 |
| ・存在のすべてを | 塩田 武士 | ・添乗員 a r i k o まだまだ日本のおいしい旅 | a r i k o |
| ・102歳、一人暮らし | 石井 哲代 | | |
| ・汝、星のごとく | 凧良 ゆう | | |
| ・黄色い家 | 川上 未映子 | | |
| ・海をあげる | 上間 陽子 | | |

※1月6日(月)にはご利用いただける見込みです。



中須回顧録

vol. 25

こちらは、今から31年前の平成5年に、中須小学校で行われたしめ縄づくりの様子です。地域の方が先生となって児童たちにしめ縄の作り方を教えていたようです。

現在では、中須地区民生委員児童委員協議会の皆さんが、しめ縄づくり教室を開催していますが、こういった伝統文化を伝える取り組みが長年行われていたということが、今回の写真を見て分かりました。お正月のしめ飾りには、新年の神様を家にお迎えするための飾りという意味合いがあるようですので、新年の神様にも地域一体となって一生懸命作ったしめ飾りでお迎えすることで、歓迎の気持ちが伝わっているかもしれないなと思いました。